

地域教育
情報紙(25年度)
第6号

風と光

平成25年12月12日発行
＜担当＞富士・東部教育事務所
地域教育支援スタッフ
秋山俊一・高野 修
小林統也・杉田 眞

富士・東部地域教育の様々な活動、情報等を掲載し、地域教育の「横の連携」と「縦の接続」を目指す富士・東部教育事務所が発行する情報紙です。年に8回程度の発行を予定しています。

◆ [伊藤知治教士八段剣道教室]

10月20日（日）に警視庁名誉主席師範（元警視庁逮捕術主席師範）等を務める大月市出身の伊藤知治教士八段（剣道八段・居合道八段・逮捕術八段）による剣道教室が、大月市立猿橋小学校を会場に開催されました。当日は雨天にもかかわらず、大月市や上野原市のスポーツ少年団の豆剣士をはじめ、地域の中学校、高等学校、都留市や西桂町からの参加もあり、大盛況を呈する剣道教室となりました。剣士たちの元気な声が響き渡る全体指導から、伊藤先生と代表者との緊迫感のある手合わせへと、体育館内には張りつめた空気が漂っていました。伊藤先生による熱い指導のもと、剣士たちの気合いの入った稽古に保護者・見学者もかたずを飲みながら見学していました。“汗は自分を裏切らない”、“武道は、身構えと心構えが必要であり、特に心構えを鍛えることが大切である”、“常に平常心を忘れずに冷静な行動が重要である”など、伊藤先生からの数々のお話により剣士たちは、日々の自分自身の稽古を振り返りながら、充実した時間を過ごしていました。



◆ [南都留地域教育フォーラム開催]

10月31日（木）に「第16回山梨県南都留地域教育フォーラム」が、富士吉田市長、都留文科大学学長、健康科学大学学長、富士吉田市教育長、県教育委員会社会教育課長を来賓に迎え富士吉田市立下吉田第二小学校を会場に開催されました。当日は幼稚園・保育園・大学を含む学校関係者、福祉・教育関係者、地教委、商工会や青年会議所など南都留地域教育推進連絡協議会に所属する団体などから380余名の出席がありました。「子どもたちの教育は地域全体で担う ～みんなで育む地域連携・地域交流～」のテーマのもと、全体会では今回のフォーラムの主旨、話し合いの課題等を明確にした基調提案がされました。7つの分科会では、学校間・異校種間の連携や地域との連携、特別支援を必要とする児童生徒のサポートやネットワークづくりなどについての事例・実践発表等、熱心な討論が繰り広げられました。分科会の前日の全体会でのアトラクションでは、「光っ子コンサート」として、山梨県立吉田高等学校箏曲部による、日本の伝統楽器としての「箏」の幻想的な素晴らしい演奏が披露され、会場の参加者を魅了していました。



◆ [「親子のコミュニケーション」～わたしメッセージ～]

7月より9回の講座を行ってきた山梨県の「子育て支援リーダー・ステップアップ講座」が、10月7日（月）研究報告会と修了式を迎えました。本年度の講座は昨年度までとは異なり、県の子育て支援コーディネーターや子育て支援リーダーの講座修了者が、これからの活動の方向性を学習し合う場として企画されました。「児童虐待」や「発達障がい支援」等を中心とした「家族支援」をテーマにした講座であり、学び合いながら、地域グループごとに研究を進めて



きました。富士・東部地域グループの研究は、テーマを「親の気づきで子どもに変化を」と設定し、親の子育てに対する不安を軽減するために「わたしメッセージ」を提案し、ともに考え合うことを実践してきました。親業インストラクター藤森先生を迎えての講座で「わたしメッセージ」を提案しながら、その後の親子の様子や変化を母親から聞き取りながら支援してきた結果を全体へ報告しました。同時に「わたしメッセージ」の冊子を作成し、それを手だてに保護者へ広めていくことを計画しています。今後は、「ステップアップ講座」修了者を軸にした連携の形が望まれます。

◆【平成25年度 南都留地区内 児童生徒連絡協議会関連】

【市長さんと話す会】富士吉田市

11月6日（水）に『私たちの考える やさしさ あふれる街づくり』をテーマに、「市長さんと話す会」が市民会館で開催されました。この会も41回を数え、市内の小・中・高等学校の児童生徒と顧問の先生、教育長をはじめとする市の教育行政の方々、学校関係者、合わせて約80名の参加がありました。司会や討論会の議長も児童、生徒たちにより行われ『私たちの考える やさしさ あふれる街づくり』についての討論会では、自分たちがすべきことやできることは何かを真剣に考え、熱心な討論が行われました。高校生の感想発表からは、高校生活を過ごしている自分たちの街への強い思いを伺うことができました。「市長さんへのお願い」では、こどもたちの富士吉田市を思う色々なお願いがあり、市長さんをはじめ、行政の方々も熱心に耳を傾けていました。市長さんからは、市政に対する熱い思いやこの会の感想が話されました。



【町長さんと語る会】富士河口湖町

11月14日（木）に富士河口湖町児童生徒連絡協議会が運営する「町長さんと語る会」が町役場コンベンションホールにて開催されました。町内の小・中・高・支援学校の児童生徒と顧問の先生、副町長・教育長をはじめとする町の教育行政の方々、学校関係者など合わせて70名程の参加がありました。司会や進行、議長も児童生徒たちにより行われ「町に関わる3択クイズ」、次いで「町長さんとみんなで語ろう」では、日頃、疑問に感じていることなどを町長さんに尋ねたり、教えてもらったりしていました。「各校の宝物」、「各校の取り組み」の紹介では、各校が大切にしていることや先輩たちから引き継いだ取り組みの様子などが発表され、意見交換も活発に行われるなど中身の濃いものでした。その後の「町長さんからのメッセージ」では、児童生徒に町長さんからの熱いメッセージがありました。最後に、町長さんが大切にしている言葉を書いた「色紙」が児童生徒に手渡されました。



【都留リーダーサミット】都留市

11月29日（金）に『思いやりのある都留市にするために私たちができること』をテーマに「都留リーダーサミット」が市役所大会議室で開催されました。市内の小・中・高等学校の児童生徒と顧問の先生、市長、教育委員長、教育長、教育委員をはじめとする市の教育行政の方々、アドバイザーとしての市役所各課の担当者など合わせて約80名の参加がありました。司会や進行、総合司会・グループ司会も児童生徒たちにより行われました。「市長さんのお話」では、児童生徒への熱いメッセージ、市政に対する熱い思いが話されました。3グループに分かれての熟議では、中学生が司会者となって話し合いが進められ、各グループにアドバイザーも加わり、質問やアドバイスをしてグループ討議を盛り上げていました。話し合われたことのグループごとの発表に、行政の方々も熱心に耳を傾けていました。活発な意見交換が行われた中身の濃い「リーダーサミット」でした。

